

港区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第8号

平成 29 年 7 月 発行

第7期 廃棄物減量等推進員 研修会を開催しました



西部環境事業センター所長のあいさつ



一般社団法人あだーじょ 岩川講師の講演

平成 29 年 6 月 20 日（火）午後 2 時より西区千代崎 3 丁目にある大阪ガス ハグミュージアム 5F ハグホールにおいて第 7 期 廃棄物減量等推進員研修会が開催され、港区から 35 名の廃棄物減量等推進員（通称：ごみゼロリーダー）が参加されました。

講師に、一般社団法人あだーじょの岩川恵理氏を迎え、推進員活動やごみの減量について講演していただきました。講演内容は「ごみゼロリーダーさんに、ぜひ知ってほしい 3 つの事」という内容で参加された推進員のみなさんは真剣な面持ちで講演を受講されておられました。

大阪市は、推進員のみなさんと連携してごみ減量・リサイクルに関する施策を実施するとともに、推進員の活動が円滑に進められるよう、研修会等を通じてごみ減量・リサイクルの活動のノウハウを提供するなど、日常的に緊密な連携をとり活動をサポートします。推進員のみなさんには、お忙しいところご参加いただき、ありがとうございました。

お知らせ

環境局 西部環境事業センターでは、地域振興会や各振興町会、女性会、老人会等のみなさまを対象にした『出前・ごみ分別説明会』の開催を希望される団体を募集しております。団体の規模にかかわらず、ごみの出し方や分別の方法をサンプルなどを用いて、よりわかりやすく説明させていただきますので、ご希望がありましたら各地域振興町会より推薦され、大阪市長が委嘱している廃棄物減量等推進員（通称：ごみゼロリーダー）を通じまして下記、環境事業センターまで連絡をお願いします。

3R（スリーアール）

- ①リデュース（ごみの発生抑制）
- ②リユース（再使用）
- ③リサイクル（再生利用）

3Rの推進にご協力をお願いします



ごみ減量 ワンポイントコーナー

■再生品を選ぶには、エコマーク、グリーンマークなどの「環境ラベル」を目印にしましょう。

●エコマーク

商品の「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して、環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品についています。



●グリーンマーク

古紙を再生利用した商品（ノート、コピー用紙、トイレトペーパー等）についています。



●牛乳パック再利用マーク（パックマーク）

牛乳パックを再生利用した商品（トイレトペーパー等）についています。

●牛乳パック
再利用マーク
（パックマーク）



●Rマーク

再生紙を使用した印刷物等についています。右の数字は古紙割合を表しています。



●PETボトルリサイクル推奨マーク

使用済みのPETボトルからリサイクルされた商品（繊維、文房具等）についています。

●PETボトルリサイクル
推奨マーク



PET ボトル再利用品

《編集・発行》

大阪市環境局 西部環境事業センター

大阪市大正区小林西1-20-29

TEL:06-6552-0901 FAX:06-6552-1130

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

